

令和6年度子ども大学ふじみ野 実績報告書



子ども大学ふじみ野実行委員会

(文京学院大学・東入間青年会議所・ふじみ野市)

目 次

第1	開催概要	1 P
第2	写真	3 P
第3	参加者の声	7 P
第4	保護者の声	10 P

【第1 開催概要】

1 開催の趣旨

多様化している現代社会において、「共生社会」の理解と課題に対応する「生きる力」を地域で育むとともに、誰もが笑顔で生活できるまちづくりのきっかけを作るために、小学4年生から6年生までを対象に実施しました。

2 総合テーマ

共に生きる社会の理解

3 令和6年度テーマ

「おやつで感じる国際理解 海外のスイーツつくってたべて多文化をまなぶ」

4 分野

- (1) ものごとの原理やしくみを追求する「はてな学」
- (2) 地域を知り郷土を愛する心を育てる「ふるさと学」
- (3) 自分を見つめ人生や将来について考える「生き方学」

5 会場・日時

【会場】文京学院大学ふじみ野キャンパス

【日時】第1日目) 令和6年11月23日(土) 13時20分～16時30分
(13時20分～13時30分 入学式を実施)

第2日目) 令和6年11月24日(日) 9時30分～12時00分
(11時30分～12時00分 修了式を実施)

6 開催方法

対面形式での実施

7 実施内容

【第1日目】

○入学式

1. 開式のことば 子ども大学ふじみ野実行委員長 菖蒲澤 侑
2. 開校のあいさつ 子ども大学ふじみ野副学長 小栗 俊之
3. 実行委員会の紹介
4. 参加者の自己紹介
5. 閉式のことば 子ども大学ふじみ野実行委員長 菖蒲澤 侑

※司会 東入間青年会議所 田沼 裕貴

○講義1【生き方学】【ふるさと学】

「おやつで感じる多文化」

講師：ふじみの国際交流センター

【第3日目】

○講義2【はてな方】

「パワポでデザイン★わたしの国際理解」

講師：文京学院大学人間学部 菖蒲澤 侑先生

○修了式

- | | | |
|-----------|----------------|-------|
| 1. 開式のことば | 子ども大学ふじみ野実行委員長 | 菖蒲澤 侑 |
| 2. 修了証書授与 | 子ども大学ふじみ野学長 | 高畑 博 |
| 3. 学長式辞 | 子ども大学ふじみ野学長 | 高畑 博 |
| 4. 写真撮影 | | |
| 5. 閉式のことば | 子ども大学ふじみ野実行委員長 | 菖蒲澤 侑 |

※司会 東入間青年会議所 田沼 裕貴

8 参加者数

24人

9 参加費

1人当たり 500円（入学から修了までの参加費）

10 主催

子ども大学ふじみ野実行委員会（文京学院大学・東入間青年会議所・ふじみ野市）

※最終ページに、名簿掲載

【第2 写真】

○入学式【開式のことば(委員長)】



【開校のあいさつ (副学長)】



○講義1 「おやつで感じる多文化」



○調理実習



○試食会



○講義2 「パワポでデザイン★わたしの国際理解」



○修了式【閉式のことば（委員長）】



【修了証書授与(感想発表)】



【市長式辞】



【成果物「レポートブック」の展示】



【第3 参加者の声】

1日目「おやつで感じる多文化」生き方学、ふるさと学

講師：ふじみの国際交流センター ボランティア講師

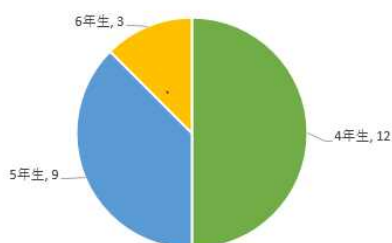
2日目「パワポでデザイン★わたしの国際理解」はてな学

講師：文京学院大学人間学部 菖蒲澤 侑先生

1、学年別参加者数（人）

4年生	12
5年生	9
6年生	3
合計	24

1、学年別参加者数

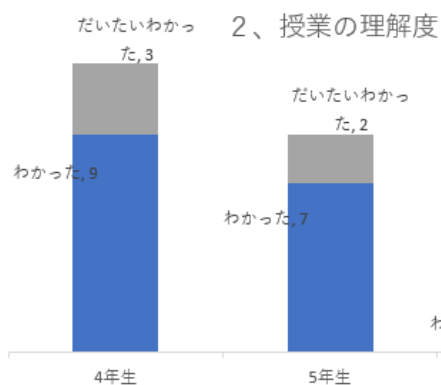


2、授業の理解度（人）

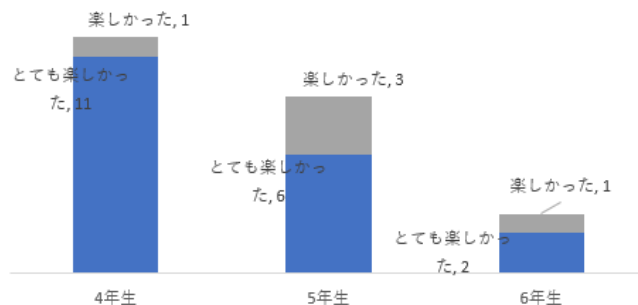
	4年生	5年生	6年生	合計
わかった	9	7	2	18
だいたいわかった	3	2	1	6
少しわからないところがあった	0	0	0	0
わからなかった	0	0	0	0
合計	12	9	3	24

3、授業について（人）

	4年生	5年生	6年生	合計
とても楽しかった	11	6	2	19
楽しかった	1	3	1	5
楽しくなかった	0	0	0	0
まったく楽しくなかった	0	0	0	0
合計	12	9	3	24



3、授業について



4、授業で心に残ったこと、ためになったこと（自由記述）

（4年生）

- ・おかし作りです。スアンジャオを作りました。生地にジャムを包んだ後に、先を止めるときに、くるくるするのが楽しかったです。あと、お菓子を食べるのも楽しかったです。とってもおいしかったので、また食べたいくらいです。
- ・いろいろな国のお菓子を知れてよかった。
- ・お菓子作りが作り方がためになりました。
- ・いろいろなお菓子があることが知れた。
- ・みんなで協力して作ったお菓子の味。
- ・料理の時、外国人の人と関わることや初めて会う人に関わることができるところがためになりました。
- ・料理の作り方やいろいろな国の文化を知った。
- ・ミャンマーや中国の文化や生活がためになりました。
- ・中国のことやミャンマーのことをたくさん知れました。あと、スアンジャオを作ってすごく楽しかったです。
- ・ミャンマーの昔の名前はビルマということ。中国人の魅力は顔がきれいということ。料理が楽しかった。パウポで作るのが楽しかった！！
- ・暮らしの文化は知らなかったからためになった。
- ・授業で外国のお菓子を作って知らない材料もあったし大変だったけど、心に残ったと思ってます。パソコンでパワーポイントを作ったことがなかったので、これからの学校の授業に役立てたいです。

（5年生）

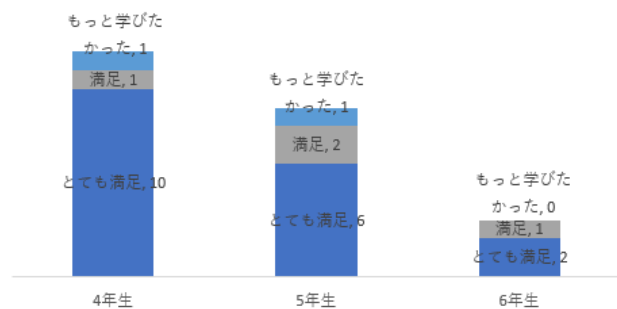
- ・砂糖をえげつなくかけたスアンジャオはわりと美味い。ウイグル自治区が広いこと。
- ・楽しみながら、他国の文化やおやつなどについて知れたので、とても良かったです。パワーポイントでもちゃんと文章を書けました。
- ・パウポ作り、中国とミャンマーのことについてよく知れた。
- ・外国の人たちと話せたりして楽しかった。
- ・私は料理が心に残りました。理由は、いつも料理をしているけれど知らない料理だったからです。家に材料があったら作ってみたいです。
- ・外国のお菓子を作れてとても楽しくて友達もできた。
- ・パウポ
- ・4年生のとき、勉強をしにきた先生がいて、覚えていてくれて嬉しかった。お菓子作りの時、余った生地で自由に作れてとても楽しかった。
- ・パウポの画面切り替えのスピード

（6年生）

- ・マウスの使い方が分かった。ノートパソコン以外のパソコンの使い方が分かった。中国やミャンマーの文化の違いが分かった。
- ・パウポの使い方をこうするとこうなるということがためになった。
- ・ミャンマー、中国もあわせて、他の国にあまり興味を持たなかったのですが、この授業をやって興味を持てるようになりました。また、お菓子はたくさんあると感じました。

5、授業の満足度（人）	4年生	5年生	6年生	合計
とても満足	10	6	2	18
満足	1	2	1	4
もっと学びたかった	1	1	0	2
合計	12	9	3	24

5、授業の満足度

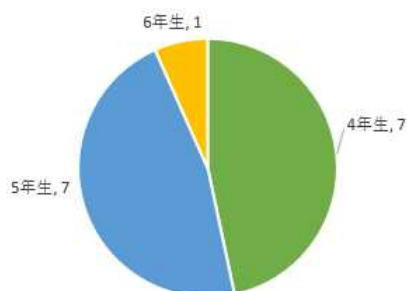


【第4 保護者の声】

Q1、回答者

1、回答者（人）

4年生	7
5年生	7
6年生	1
合計	15

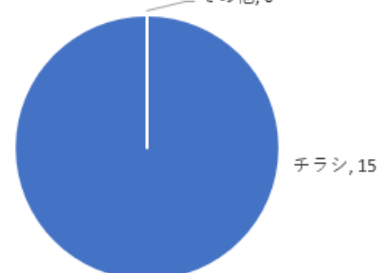


Q2、子ども大学ふじみ野を知ったきっかけ

2、子ども大学ふじみ野を知ったきっかけ（人）

チラシ	15
ホームページ（市、大学）	0
その他	0
合計	15

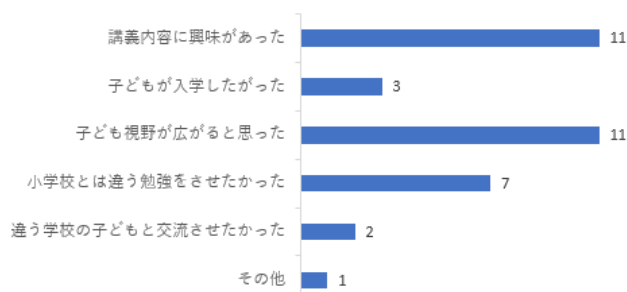
ホームページ（市、大学）、0
その他、0



3、申込動機（複数回答）（人）

講義内容に興味があった	11
子どもが入学したがった	3
子ども視野が広がると思った	11
小学校とは違う勉強をさせたかった	7
違う学校の子どもと交流させたかった	2
その他	1
合計	35

Q3、申込動機

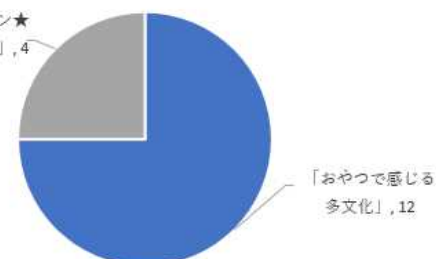


4、興味のある講座（複数回答）（人）

「おやつで感じる多文化」	12
「パワポでデザイン★わたしの国際理解」	4
合計	16

Q4、興味のある講座

「パワポでデザイン★
わたしの国際理解」、4



5、参加費（人）

安い	9
適切	5
高い	1
合計	15

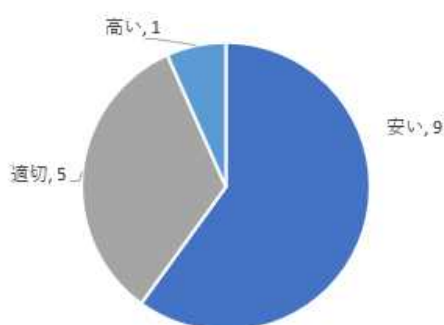
6、開催日数（人）

短い	3
適切	12
長い	0
合計	15

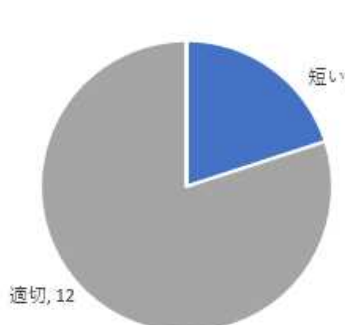
7、連続した日程での開催（人）

参加しやすい	11
参加しづらい	1
どちらとも言えない	3
合計	15

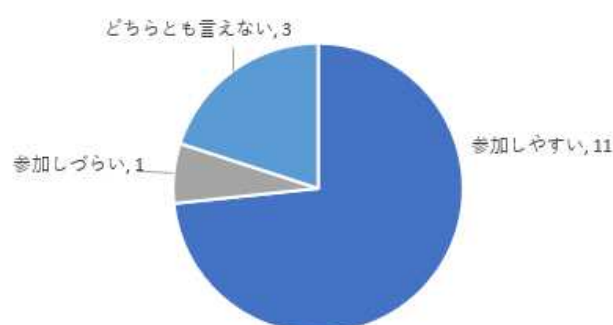
Q5、参加費



Q6、開催日数



Q7、連続した日程での開催



8、開催方法について（御意見）抜粋

- ・今回2回目ですがとても良い経験なので、頻繁に開催して頂けたら嬉しいです！
- ・子供達の写真の扱いについて、サイトなどへの掲載時は、顔がはっきり判別できないようにしていただくととても安心できます。
- ・普段入ることができない大学に入ることができるのは、いい刺激になると思う。座学より、参加型がいいとおもう。
- ・1年間など長期的に開催だと研究が実現し、より小さな大学生感が増すのではないのでしょうか。
- ・休む場合もあるので当日支払いだと助かります。
- ・日にちをあけると記憶が曖昧になりますが、体調を崩した時に開催日が続けてだと両方参観できません。
- ・事前に分かりやすい資料を郵送して頂けたので、スムーズに参加出来ました。
- ・できれば1日で完結するとありがたいなと思った。

9、お子様を参加させてみて（御感想）抜粋

- ・子どもたちが国際社会に目を向けるよいきっかけになりました。
- ・他の学校の子とも仲良く過ごせたようで、よい経験になったと思います。
- ・最後にレポートにまとめて発表するという機会がすごくよかった。
- ・料理やお菓子作り、食べるのが大好きなので、海外の方から学べて、その国について身近に感じしっかりと頭に入る、とても良い経験になったと感じました。好きなことを通して視野を広げられることも親自身も体験し、貴重な2日間でした。地元の大学にも興味があり、どんなことが学べるのか知るきっかけにもなりました。
- ・子どもが2日間ともとても楽しかったと満足していたので、参加させて良かったです。お菓子作りでは見たことも食べたこともないお菓子を自分で作って、味わって、他国の文化を肌で感じる事ができ、興味を持つキッカケになったと思います。パワーポイントも自分の作

品を自慢してきてくれ、自信がついたようでした。子どもにとってとてもよい経験になったと思います。

- ・丁寧に教えてもらえたり、なかなか大学に入ることのない日々の中で大学を味わえる事も良い経験になったと思います。
- ・少しでも国際感覚を身につけさせたかったことと、資料のまとめ方を教えてもらう良い機会だと思っていたので、2日目のパワポ講習は大変為になったことと思います。子供はまた来年も参加したいと言っております。
- ・異文化の話しをその国の人から教えてもらったのは、テレビなどでみるより、本人に伝わりやすかったようです。料理は楽しかったようです。
- ・前回も3日間にわたる子ども大学に参加しましたが、今回は成果をパワポで発表することにより、より深めることができたと思います。保護者としても、内容が分かったのが嬉しかったです。皆の作品も頂け、帰ってからもじっくりと読むことができました。お菓子を作り、試食して、おいしく世界を感じられたと思います。ファイセックさんの活動内容、想いも子供に伝わったと思います。ふじみ野市長が学長として来てくださるのも、毎回嬉しいです。
- ・大学という空間で特別感があって嬉しそうでした。また文京学院大学で開催してほしいです。
- ・色々な人と関わりをもてて良かったです。パソコンでまとめた本も、一人一人同じことをしてもまとめ方も違い子供達の個性があり、見れて良かったです。
- ・いつもと違った環境で調理やパソコンを使っただけの文章づくりは子どもにとって初めての体験でとても良い経験になったと思います。
- ・大学という場所を身近に感じることはできないかと思う。家族以外の人と関わる機会が減ってきているので、学校の子どもたち、普段関わることのない大人の方と関わることで良かった。

10、今後実施してほしい講座、学ばせたい内容など（御意見）抜粋

- ・学校ではやらない事をやって欲しい。
- ・野外学習（自然を楽しむ、自然から学ぶ）、英語で楽しむ経験
- ・面白い科学実験や検証を試してみたり、友達との関わり方、初対面の人とのコミュニケーション、お金の稼ぎ方使い方など
- ・お菓子作りに興味があり、好きなことを通して異文化や海外へ視野を広げる良い機会でした。
- ・初心者英会話
- ・ものづくり、実際に体験することで知る異文化や他者のこと、インクルーシブな考え方
- ・英語はもちろん色々な国の言葉や文化など、興味を持って貰えるような内容、投資やお金の話を是非して頂きたい。
- ・今回のような海外の文化に触れる体験は素晴らしいと思います。また、職業体験や金融教育なども企画していただきたいです。
- ・異文化理解は、今後もいいと思います。世界は広い！ですから。
- ・将来像について。仕事や資格の知識、なぜ勉強が必要なのかを考える。
- ・お金について。生きるためにどれくらいお金が必要なのか。それを得るために、どうしたら

いいのか。

- ・何か作る系の授業だと参加させたいです。文京学院大学は幼稚園もあるので、幼稚園の先生体験とかあったらいいなあと思います。
- ・キャンプやチームで一緒に考えて取り組む事などをしてほしいです。人との触れ合いを学べたらと思います。
- ・地元の農作物や工芸品、産業について体験したり、学んだものを文章でまとめたりさせたいです。
- ・他国の小学生の1日の過ごし方について知りたい。どんなことを学んでいるか、日本との学び方の違いなど。

編集・発行

子ども大学ふじみ野実行委員会 事務局
(ふじみ野市役所協働推進課内)

〒356-8501 ふじみ野市福岡一丁目1番1号

電話 049-262-8123 (直通)

FAX 049-266-1227

メール ikigaisuishin@city.fujimino.saitama.jp